

緊急！高江ヘリパッド建設反対のたたかいに支援をお願いします。

「ヘリパッドいらない」住民の会

ブログ「やんばる東村高江の現状」<http://takae.ti-da.net>

環境 NPO なはブロッコリー

日本政府は沖縄本島の北部、東村高江区における米軍ヘリパッド建設を強行に進めようとしています。私たちは平和的生存権を訴えて 2007 年 7 月からねばり強い反対運動を続けてきました。県内外から直接現地に足を運んでくださった支援者の方々は 2009 年 5 月現在で 1 万 3 千人以上にのぼります。

これに対して沖縄防衛局は、住民 15 名に対して、2008 年 11 月 25 日に「通行妨害禁止仮処分」を那覇地方裁判所に起こしました。沖縄防衛局が司法に訴えたのは、この非暴力の高江の運動を見守る世論の反発を抑えたいという意図があることは明白です。

もともと裁判所は弱者の権利を守るためにできた機関のはずです。今回の場合は、権力と金と力をもった「国」が裁判所という司法の力までも使って特定の住民をねじふせようとしています。国は、裁判所の使い方を間違っています。この異常事態を許す訳にはいかない！と 24 名の弁護士団も結成されました。

私たちは、この申し立ての却下を裁判所に要請します。皆さんの署名をお願いします。

日米両政府の説明では、**SACO** 合意により沖縄の負担軽減の一環として米軍北部訓練場の一部を返還する代わりに、東村高江区周辺への 6 つのヘリパッド新設工事をするとしています。しかし、実際には北部訓練場の機能強化であり、周辺住民を危険にさらすものです。

地元の高江区は総会で 2 度の反対決議を出しています。

ヘリパッド建設予定地はユネスコの自然遺産候補にあげられる貴重な動植物の宝庫です。世界的な自然保護機関である **IUCN**（国際自然保護連合）や **WWF**（世界自然保護基金）が日本政府に対し、保護勧告をしています。また沖縄本島の飲料水の 60 パーセントを供給する貴重な水源地でもあります。高江の運動はこの貴重な自然と県民の水源地を米軍による汚染から守ることもつながっています。

2008 年 5 月にはイスラエル・ドイツ・オランダ軍、そして自衛隊がこの北部訓練場での共同訓練を視野に入れて、米軍の招待により視察を行うなど、際限ない基地機能拡大が進められようとしています。

これらのことから高江の反対運動が高江区民のみならず、沖縄県民、ひいては日本全体にかかわるものと考えます。ご協力をよろしくお願いします。

署名の集約日：

第 4 次集約：2009 年 6 月 21 日（日）……………到着分を 6 月 24 日の第 4 回審尋に提出

第 5 次集約：2009 年 7 月 24 日（金）……………到着分を 7 月 27 日の第 5 回審尋に提出

署名の送付先：〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-29-41 久茂地マンション 401

「なはブロッコリー 宛」

★署名についてのお問い合わせは… なはブロッコリー 080-1710-4448(岡田)

平成20年(ヨ)第166号 通行妨害禁止仮処分命令申立事件

要 請 書

那覇地方裁判所 民事2部裁判官 殿

国による東村高江の住民に対する通行妨害禁止仮処分命令の申立ては、地域住民が平穏に生活する権利と自然破壊に反対する正当な反対運動を弾圧する目的でなされたものです。

貴裁判所におかれては、このような違法不当な申立てを速やかに却下されるよう要請します。

氏 名	住 所